

第3回 新エネ利用特措法改正検討委員会
議論のテーマと論点

議論の全体テーマ：

自然エネルギーへの経済支援の仕組み

趣旨：ランニング(kWh)補助、RPS法下でのリスク低減、費用負担のあり方など、自然エネルギー促進のコスト面・経済面の仕組みに焦点をあてて議論する。

議論の論点：

(1) RPS法を前提とした仕組みの議論

- ・事業リスクを中心とする主要な修正点について
 - 目標の長期化についてどう考えたらよいか。
 - 市場の流動性を高めることについてどう考えたらよいか。
 - 価格の安定化(上限価格・下限価格等)策をどのようにしたらよいか。
 - 各自然エネルギーの技術の成熟度の違いをどう考えたらよいか。

(2) RPS法を前提としない仕組みの議論

- ・固定価格・固定枠・両者のハイブリッドなど、全体をどのような制度にするのが望ましいか。
- ・電力会社・自然エネルギー事業者・政府・電力消費者(国民)などの費用負担についてどう考えたらよいか。
- ・環境税(炭素税)の活用についてどう考えたらよいか。
- ・その他の経済支援の方法(各自然エネルギーのコスト差への対応、設置補助、利子補給等)についてどう考えたらよいか。

以上